平成31年度　都立学校・学校経営シート

校章	都立府中東高等学校	全日制課程
	「進学指導研究校」として都民の期待に応えると共に「部活動推進校」を標榜し、文武両道を推進します。	

基本情報

所在地	〒 183-0012 府中市押立町四丁目21番地	電話番号	042-365-7611
アクセス	(1) 京王線 飛田給駅下車 徒歩15分 (2) 京王線 武蔵野台駅 徒歩15分 (3) 西武多摩川線 白糸台駅 徒歩20分		
学科	普通科		
在籍生徒数	938名（男子461名・女子477名）		
教育課程の特徴	少人数授業（家庭総合） 習熟度別授業（数学Ⅱ・英語表現ⅠⅡ）		
ホームページ	http://www.fuchuhigashi-h.metro.tokyo.jp/	自律経営推進予算 31年度(単位：万円)	2,300
その他	「進学指導研究校」「理数研究校」「スポーツ特別強化校」	校服 制服	男子・ブレザー（紺） 女子・ブレザー（グレー）

基本情報

進路	実績	四年制大学	35%	短期大学	4%	専門学校	38%	就職	7%	その他	16%		
	特徴	青学大、明治大、法政大、成蹊大、明学大、駒沢大、専修大、東洋大ほか											
主な部活動		ボクシング部（スポーツ特別強化校）、硬式野球部、サッカー部、女子バスケットボール部、女子バレーボール部、和太鼓部、生物部（理数研究校）、吹奏楽部、茶道部など											
学校評価		学校生活満足度（生徒80.9%、保護者87.7%）授業満足度（生徒72.4%、保護者78.0%）											
入学者選抜情報	募集人員	推薦（男子33名、女子30名） 前期（男子119名、女子109名）、後期（男女問わず26名）											
	応募倍率	29年度入学生	推薦	男子	3.58	30年度入学生	推薦	男子	2.76	31年度入学生	推薦	男子	2.58
				女子	3.77			女子	2.93			女子	3.17
			分割前期分割後期	男子	1.28		分割前期分割後期	男子	1.26		分割前期分割後期	男子	1.30
				女子	1.43			女子	1.45			女子	1.43
				男女	2.13			男女	1.06			男女	1.43
	その他の特徴	文化・スポーツ等特別推薦（硬式野球・サッカー・女子バスケットボール・女子バレー各部）、男女別定員枠の緩和（分割前期）											
主な学校行事		遠足・体育祭（5月）、文化祭（9月）、球技大会（12月）、修学旅行（2学年）											

目指す学校

1　基本的生活習慣を身に付け、主体的に学習する生徒を育てる学校
2　生徒一人ひとりの初志・高い志を実現させる学校

	今年度の重点目標	今年度の取組と自己評価
目標①	**「進学指導研究校」として、希望進路の実現を図る** ①4年制大学現役合格率の向上(50%以上) ②GMARCH5名以上 ③日東駒専への現役合格者の増加(30名以上) ④進路未決定率10%未満	進路指導部が定める指導計画に基づき、各学年が組織的に進路指導を行う基盤を作った。高い志と学習意欲を高めるため、日東駒専レベルのガイダンスに成績上位者をピックアップして参加を勧めた。令和2年度より実施される大学入学共通テストに備え、記述式と民間試験は白紙に戻ったものの、これからの教育で必要な思考力・判断力・表現力等を育み、英語の4技能を育てる授業を重視した。今年度は、次年度入試形態が変わることから現役指向が強く、高みを目指さず手堅い進路選択をする傾向が強かった。しかし、4年制大学進学率は前年度を10%近く上回った。
目標②	**学習に関心が向かう環境を整え、学習指導の充実を図る** ①家庭学習の定着を重視 ②長期休業中及び土曜日、放課後の補習、補講の充実 ③基礎学力の定着及び大学進学に向けた個別指導の徹底 ④家庭学習時間を保証する部活動時間の設定	今年度、家庭学習時間の確保と生徒の安全管理のため、最終下校時刻を30分繰り上げ19時30分とした。来年度から文化スポーツ推薦対象部に限り19時00分に繰り上げる。その他の部の最終下校時刻は18時00分とする。生徒が主体的に学ぶ姿勢を育むため「令和2年度アクティブ・ラーニング推進校」に応募し授業改善を加速させる。また、基礎学力の定着と自主的な学習を促すため、小テストや自宅学習用課題に継続的に取り組ませる。一貫性がある学習指導を定着させるために、主要教科定期テストの共通問題を進めた。
目標③	**基本的生活習慣の定着を図ると共に、生徒の自主自律の精神を育む** ①自ら時間を管理し、自主学習時間を確保する。 ②頭髪・服装、挨拶を励行し、規律ある学校生活を継続する。 ③部活動の活性化と加入率の向上を推進する。 ④「部活動充実校」として実績の向上を目指す。	部活動入部者に自宅学習時間を確保する環境は整えた。各授業で自主学習へ継げる小テストや課題の継続的な実施を通して主体的な学習に発展させていく。学年進行に連れて、高校生に相応しくない化粧・スカート丈が過誤できない状況になりつつある。組織的かつ毅然とした指導が必要である。部活動加入率は50%台と低調である。活発に活動しているのは一部に限られるため、活動内容の積極的な情報発信と魅力ある部活動運営に転換していく。新規部活動が参入しやすい環境も整える必要がある。例えば、剣道部や天文部など。

数値目標

	今年度の数値目標の内容	28年度		29年度		30年度		今年度		32年度	33年度	34年度
		目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	目標	目標
目標①	4年制大学への現役進学率　50%	50%	50%	50%	41%	50%	35%	55	43	55	60	65
目標②	卒業生の進路未決定率 10%未満	10%	15%	10%	13%	10%	16%	10	12	9	8	7
目標③	部活動加入率　80%	80%	71%	80%	62%	80%	58%	70	50	75	80	85